

- 問1 室町時代に、幕府から地方の軍事・行政権を与えられ、領地を支配した地方官を何という？
- 問2 室町時代、大規模な内乱の最中に建立され、その後の日本文化の礎となった建物を何という？
- 問3 1428年に近江国で起こり、馬借らが蜂起した民衆とともに幕府へ徳政を求めた一揆を何という？
- 問4 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が、加賀国で倒した守護大名は誰ですか？
- 問5 日明貿易などで繁栄した自治都市「堺」は、現在の何という都道府県に位置している？
- 問6 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？
- 問7 室町時代に惣村で村の運営のために行われた、住民による話し合いの集会を何という？
- 問8 下の身分の者が、上の身分を力で倒して地位を奪う、室町時代の社会風潮を何という？
- 問9 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？
- 問10 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？
- 問11 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？
- 問12 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた文化を何という？
- 問13 京都の東山に慈照寺銀閣を建て、書院造を代表する遺構を残した室町幕府の将軍は誰？
- 問14 能の母体となった、民衆の間で行われていた芸能を何という？
- 問15 鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇の政権から離反し、京都に武家政権を樹立した人物は誰？
- 問16 琉球王国が中継貿易を行う上で、最も重要な窓口となっていた当時のアジアの大国を何という？
- 問17 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？
- 問18 守護大名を倒し、約100年間にわたって民衆による自治が行われた現在の石川県にあたる地域はどこか？
- 問19 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？
- 問20 足利尊氏が京都に開き、武士による統治体制を確立した新しい政府を何という？
- 問21 京都の北朝と吉野の南朝の対立を終わらせ、南北朝を合体させた室町幕府の第3代将軍は誰？
- 問22 借金の帳消しなどを求めて、高利貸などを襲撃した農民らの蜂起を何という？

- 問1 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？
- 問2 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？
- 問3 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
- 問4 世阿弥とともに能楽を大成させた人物であり、世阿弥の父でもあるのは誰？
- 問5 足利義政の後継者争いから京都で勃発した、大規模な内乱は何年？
- 問6 東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間、棚などを備えた日本の住宅建築の様式を何という？
- 問7 慈照寺銀閣の東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間などを備えた現代の原型となる部屋を何という？
- 問8 東山文化を代表する建築物で、足利義政が京都に建てたものは何？
- 問9 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？
- 問10 室町幕府が、中国の明と行っていた貿易のことを何という？
- 問11 首里を都とする琉球王国が、東アジアと東南アジアの間に立って行った経済活動を何といますか？
- 問12 琉球王国が日本、中国、東南アジア諸国を仲介して行った、輸出入を通じた経済活動を何といますか？
- 問13 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？
- 問14 室町幕府の足利尊氏によって京都を追われ、吉野に南朝を開いた天皇は誰？
- 問15 吉野が南朝の拠点となった理由として、京都の勢力から身を守るためにどのような地形環境が重要であった？
- 問16 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？
- 問17 勘合貿易において、正規の貿易船を証明するために、明側と日本側で半分ずつ持った札のことを何という？
- 問18 禅宗の影響を受けて発展した、石や砂などで山水を表現する東山文化を象徴する庭園様式は何？
- 問19 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
- 問20 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？
- 問21 書院造などの様式を取り入れ、現在私たちが生活する住まいの呼び名となっている部屋の種類を何という？

- 問1 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？
- 問2 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた文化を何という？
- 問3 室町時代、細川氏が実権を握り、明との間で行われた貿易を何という？
- 問4 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？
- 問5 観阿弥とともに能を大成させ、能楽の基礎を築いた人物は誰？
- 問6 日明貿易などで繁栄した自治都市「堺」は、現在の何という都道府県に位置している？
- 問7 首里に築かれ、琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた拠点を何といいますか？
- 問8 東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間、棚などを備えた日本の住宅建築の様式を何という？
- 問9 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？
- 問10 鎌倉時代に浄土真宗を開き、後に室町時代に蓮如によって民衆へ広く広められた人物は誰？
- 問11 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？
- 問12 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？
- 問13 借金の帳消しなどを求めて、高利貸しなどを襲撃した農民らの蜂起を何という？
- 問14 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？
- 問15 室町幕府の第3代将軍で、明との間で勘合貿易を始めた人物は誰？
- 問16 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が、加賀国で倒した守護大名は誰ですか？
- 問17 京都を中心として栄え、わび・さびを特徴とする室町時代の文化を何という？
- 問18 琉球王国が中継貿易を行う上で、最も重要な窓口となっていた当時のアジアの大国を何という？
- 問19 堺などのような、海上輸送の拠点として栄え、商人が集まる町のことを一般的に何という？
- 問20 下の身分の者が、上の身分を力で倒して地位を奪う、室町時代の社会風潮を何という？
- 問21 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？
- 問22 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
- 問23 室町時代に、幕府から地方の軍事・行政権を与えられ、領地を支配した地方官を何という？

- 問1 禅宗の影響を受けて発展した、石や砂などで山水を表現する東山文化を象徴する庭園様式は何？
- 問2 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動の場を何といいますか？
- 問3 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
- 問4 室町幕府の第3代将軍であり、京都の北山に金閣を建てた人物は誰？
- 問5 観阿弥とともに能を大成させ、能楽の基礎を築いた人物は誰？
- 問6 室町幕府が、明との貿易船を正式なものと証明するために使用した札を何という？
- 問7 世阿弥とともに能楽を大成させた人物であり、世阿弥の父でもあるのは誰？
- 問8 室町時代、細川氏が実権を握り、明との間で行われた貿易を何という？
- 問9 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？
- 問10 能の母体となった、民衆の間で行われていた芸能を何という？
- 問11 足利義政の後継者争いから京都で勃発した、大規模な内乱は何年？
- 問12 鎌倉府の長官として、足利氏の一族が世襲して関東地方の軍事や行政を司った役職を何という？
- 問13 日明貿易などで繁栄した自治都市「堺」は、現在の何という都道府県に位置している？
- 問14 明との貿易を開始し、倭寇の取り締まりを行った室町幕府の三代将軍は誰？
- 問15 室町幕府の第3代将軍で、明との間で勘合貿易を始めた人物は誰？
- 問16 室町時代に町衆が主体となって祭礼が運営された、京都にある神社を何という？
- 問17 書院造などの様式を取り入れ、現在私たちが生活する住まいの呼び名となっている部屋の種類を何という？
- 問18 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？
- 問19 室町幕府において、将軍を補佐する最高の役職であった守護大名の地位を何という？
- 問20 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた文化を何という？
- 問21 室町時代に中継貿易で日本や東南アジアと活発にやり取りをしていた国はどこ？
- 問22 琉球王国が、貿易の拠点として整備した都は現在のどこにあたるか？
- 問23 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？
- 問24 首里に築かれ、琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた拠点を何といいますか？

- 問1 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
- 問2 勘合貿易において、正規の貿易船を証明するために、明側と日本側で半分ずつ持った札のことを何という？
- 問3 1467年、将軍の跡継ぎ問題と守護大名同士の対立がきっかけとなって起こった大きな戦乱を何という？
- 問4 現在の石川県である加賀国で、浄土真宗の門徒らが守護大名を倒した一揆が起こったのは何年ですか？
- 問5 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？
- 問6 室町時代に、幕府から地方の軍事・行政権を与えられ、領地を支配した地方官を何という？
- 問7 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？
- 問8 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？
- 問9 室町幕府の体制において、将軍の補佐役を務め、地方統治を担う重要な機関でもあった役職を何という？
- 問10 足利尊氏が鎌倉幕府を倒したあとに離反し、吉野に逃れて対立した天皇は誰？
- 問11 建武の新政の混乱を批判し、1334年に京都の二条河原に立てられた落書で、その当時の混乱を招いた天皇は誰ですか？
- 問12 世阿弥とともに能楽を大成させた人物であり、世阿弥の父でもあるのは誰？
- 問13 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
- 問14 世阿弥が追求した、能の基礎となる芸術的な美しさを何という？
- 問15 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
- 問16 自治都市で、自分たちで政治を行い商業活動を展開した力のある人々を何という？
- 問17 観阿弥とともに能を大成させ、能楽の基礎を築いた人物は誰？
- 問18 尚氏が沖縄本島を統一し、琉球王国を建てた時期はいつ頃？
- 問19 東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間、棚などを備えた日本の住宅建築の様式を何という？
- 問20 勘合貿易が始まるきっかけにもなった、当時朝鮮半島や中国沿岸を荒らしていた海賊集団のことを何という？
- 問21 日明貿易などで繁栄した自治都市「堺」は、現在の何という都道府県に位置している？